

平成 27 年 度

新見市男女共同参画基本計画

新にいみ男女共同参画プラン 実施計画・実績書

総務部企画政策課

重点目標-2 家庭生活と地域社会への男女共同参画の促進

(1) 家庭生活における男女共同参画の促進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
男女が共に職業生活と家庭生活との両立ができるようにする、という観点に立った広報活動を推進するとともに学習機会を提供する。	<p>○幼児クラブ交流事業等において、親子で参加できるイベント等を計画した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アキラボーイとタヌキくんのデジタルショー」 172人参加 <p>市内の幼児クラブ会員及び就学前の幼児とその保護者が、親子で「アキラボーイとタヌキくんのデジタルショー」を鑑賞し、会員相互の親睦並びにクラブの活性化を図った。</p> <p>○公民館事業において男性料理教室・男女共同参画社会講座を開催し、男女が共に学び活動できる体制の実現、男女共同参画の意識づくりを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性料理教室開催数 6公民館で7回 ・男女共同参画社会講座開催数 1公民館で1回 <p>○すこやか妊婦相談時、妊婦に夫が同伴した場合、妊娠による体や精神的な変化等を説明し、家庭生活を協力して送ることの大切さについての説明をしたり、すこやかパパママ講座を実施し、パパへの妊婦体験、沐浴指導及び子育ての心構えなどの講話を夫婦で聞いたりすることで、子どもの生活をイメージし、夫婦で子育てをする意識を高めてもらうように努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すこやかパパママ講座 / 4回 パパ13人 ママ34人 計47人 	<p>こども課</p> <p>生涯学習課</p>

(2) 地域社会における男女共同参画の推進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
ボランティア活動やNPO活動など社会活動、公民館活動など地域活動へ男女がともに参画できるよう情報提供や、参加を推進する。また、賢い消費者の育成や環境保全活動への参画推進、相談体制の充実を図る。	<p>○スポーツ少年団や地域の青少年育成団体等の会議等で男女共同参画の意義や考え方を広報するとともに、子どもの料理教室などの行事を開催し、親子で男女共同参画社会に向けての意識づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども料理教室開催数：7公民館で7回 <p>○男女が協力して地域の美化活動へ取り組む体制づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にいみクリーンアップECO運動 参加者・・・約8,000人 	生涯学習課

基本目標Ⅱ 男女共同参画社会に向けての意識づくり

重点目標-1 男女共同参画の視点での社会制度・慣行の見直し

(1) さまざまな機会と方法による啓発活動の充実

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
固定的な性別役割分担意識や男性優位の考え方を払拭し、男女共同参画の視点に基づいて職場・家庭・地域における慣行を見直すようあらゆる機会と方法を活用して啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画出前講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年5月開催 約60人参加 講師 岡山県女性相談所情報交流員 小林鈴代 氏 「高齢者地域における男女共同参画について」 ○男女共同参画社会づくりフォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年2月開催 約130人参加 講師 落語家春風亭鹿の子 氏 「笑顔がもたらす私らしい働き方と生活～落語で伝えるワーク・ライフ・バランス～」 ○男女共同参画情報紙「りぼん」発行 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年8月、平成28年2月 年2回発行 8月 市内の子育て応援宣言をしている企業へのアンケート 2月 第3回男女共同参画川柳 ○ステップアップ講座(年2回) <ul style="list-style-type: none"> ・「パステルアート体験」 安達陽子 氏 15人 参加 ・「整理収納講座」 金井美和 氏 23人 参加 ○男女共同参画プラザでは、各種情報を収集し閲覧や、図書、ビデオの貸出を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・図書 280冊 ビデオ・DVD 60本 	企画政策課

(2) 市職員・教職員に対する研修の充実

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
市職員等への研修や啓発、情報提供や、組織内の制度や慣習を男女共同参画の視点で見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ○講師を招き、職員を対象に人事評価研修を実施した。(評価者53名、被評価者54名) ○総務課人事係が講師を務め、職員人事評価思考要領に基づく評価について、具体例を示しながら公平な職員評価についての研修を行った。 ○来客、会議等のお茶くみ、退庁時の清掃等についても手の空いたものが行い、女性のみが行うことはなくなっている。職場内の慣行の見直しや性別役割分担意識もかなり改善してきている。 	総務課 関係各課

重点目標-2 男女共同参画を推進するための教育・学習の充実

(1) 学校等における男女平等教育の推進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
学校教育を通じて、個人の尊厳、男女平等に関する教育の推進と学習機会を提供する。	<p>○幼稚園、小・中学校において、発達段階に応じて男女平等についての指導を行った。</p> <p>○新見市立野馳小学校において、人権教育研究指定校事業を受け、人権教育の研究に取り組み、人権発表会を実施し、市内全ての小中学校の代表が参加し、研修を行った。</p> <p>○新見市教育研修所における人権教育部会が、教職員を対象とした、人権意識の高揚・普及に関する研修会を実施した。</p>	学校教育課

(2) 社会における男女平等を推進するための学習の充実

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
生涯を通じて、個人の尊厳や相手の立場を理解し、男女平等の意識を高め、多様化するニーズに対応した学習機会の充実をはかる。	<p>○公民館での人権講座を開催した。 ・開催数：18公民館で18回</p> <p>○公民館で男性の料理教室を開催した。 ・6公民館で7回</p>	生涯学習課
子育てに関する情報や仲間づくりの推進を行う。	<p>○小・中学校において道徳やキャリア教育の時間を中心に、男女が相互の人権を尊重し、相手の立場を理解し、助け合うような人間形成を図るための学習機会を設定。</p> <p>○男女共同参画プラザに相談員を配置し、さまざまな相談に対応している。また、専用電話を設置し相談を受けている。 相談件数 平成27年度 心身の相談 13件 DVについて 4件 情報相談 60件</p> <p>○保健師による妊婦、産婦、新生児、乳児、未熟児への家庭訪問の実施。 ・家庭訪問件数 妊婦26件、産婦183件、新生児41件 乳児197件、未熟児6件</p> <p>○乳幼児健診を実施した。 ・3～4ヶ月児健診 157人、9～10ヶ月児健診164人、1.6歳児健診 171人、2.6歳児健診185人、3歳児健診205人</p> <p>○BABYすくーる(5～8か月児)を実施した。 ・参加者数 95人</p> <p>○すこやかパパママ講座 参加者数 パパ13人、ママ34人</p> <p>○新見公立大学内にある子育て支援センターにおいて、大学の持つ専門性などを活かした子育て支援の強化。 ・子育て支援センター 利用者9,954人</p>	<p>学校教育課</p> <p>企画政策課</p> <p>健康づくり課</p> <p>こども課</p>

<p>お楽しみ会等 82 回開催 子育て相談 12 回開催 延べ相談者数 90 人</p> <p>○子育て広場を 5カ所開設（にこたん、大佐、ももっこ、哲多、哲西） ・利用者数 17,764 人</p> <p>○子育てガイドブックの作成・配布</p>

重点目標-3 新見市男女共同参画プラザの充実

(1) 男女共同参画を推進する拠点施設としての環境の充実

施策の内容	27年度実績（課題）	担当課
<p>多様な媒体による広報・啓発・情報提供や市民団体への支援体制の整備を行う。また、相談業務に関する研修会等に相談員を派遣する。</p>	<p>○男女共同参画プラザを活用し、市民団体の交流機会および活動場の提供を行った。</p> <p>○相談員向けの各種研修に男女共同参画プラザの相談員を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画ゼミナール 4回 ・DV被害者保護支援関係機関連絡会議 2回 ・女性の人権相談機関連絡会 2回 	企画政策課

重点目標-4 男女共同参画を推進する市民団体との協働

(1) 男女共同参画のための市民活動への支援

施策の内容	27年度実績（課題）	担当課
<p>男女共同参画を推進する市民団体の育成や支援を行う。</p>	<p>○市民団体が事業等を行う際、各種情報提供や助言等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にのみフォーラム活動支援 <p>○新見市婦人連合協議会、高梁・新見地域人権啓発活動ネットワーク協議会との共催による人権啓発講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発講演会 講師 市岡裕子氏 参加者 約600人 	<p>企画政策課</p> <p>生涯学習課</p>

(2) 市と市民・事業者等との連携

施策の内容	27年度実績（課題）	担当課
<p>市民団体との協働による男女共同参画推進事業や意見交換を行う。</p>	<p>○にのみフォーラムと協働で事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画出前講座の開催 講師 小林鈴代氏 約60人参加 ・男女共同参画社会づくりフォーラム開催 講師 落語家 春風亭鹿の子氏 約130人参加 	企画政策課

基本目標Ⅲ 男女共同参画のための働く環境づくり

重点目標-1 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

(1) 労働に関する法律・制度の周知

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
労働基準法、男女雇用機会均等法など労働に関する法律や制度などを周知徹底する。	○商工会議所や商工会にポスターを提出した。	商工観光課

(2) 女性の能力発揮への支援

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
資格取得、技術取得の機会を充実し、女性の能力活用について啓発を行う。	○チラシの配布等により、ウイズセンター主催のキャリアアップ講座等の周知を行った。 ○女性による創業相談に応じたほか、女性創業セミナーの啓発を実施。	企画政策課 商工観光課

(3) 女性の妊娠・出産に関する健康管理対策の促進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
女性が働きながら安心して子どもを産むことができる環境を整備する。	○母子手帳交付に合わせて、「母性健康管理指導事項連絡カード」を配布し、事業者へ妊娠や出産に関する健康管理の重要性について周知を図っている。	健康づくり課

(4) 多様な働き方の支援

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
女性に多いパートタイム労働者や、起業を希望する女性に対して情報を提共する。	○窓口等にウイズセンター主催の各種セミナーのチラシを配布し、情報提供を行った。	企画政策課

重点目標-2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

（１）多様なライフスタイルに対応した子育て支援の充実

施策の内容	27年度実績（課題）	担当課
保育サービスの整備および在宅の乳幼児も含めた子育て支援策を検討実施する。	<p>○無認可保育園等への助成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無認可保育園（4か所）へ10,408千円 ・健診助成80千円 ・幼児クラブ（7か所）へ719千円 <p>○一時保育、延長保育、休日保育等の多様な需要に応える保育サービスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育年間利用登録者数343人 ・延長保育年間利用登録者数380人 ・休日保育年間利用登録者数20人 <p>○子育て支援センターで育児相談、出前保育を実施した。また、市内6か所で子育て広場を開設している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターおよび子育て広場年間利用延べ人数 17,764人 <p>○子育て支援センターでの支援活動と保育子どもと保護者向けのお楽しみ会や保健師が毎月参加し健康に関する指導、発達相談などの子育て支援、来所、電話による育児相談を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター 年間利用延べ人数 17,764人 開設日239日 ・開催イベント等 おたのしみ会等 年間82回開催 子育て相談 年間12回 延べ90人 <p>○幼児クラブへ助成金の交付</p>	こども課

（２）ひとり親家庭等の自立支援

施策の内容	27年度実績（課題）	担当課
ひとり親家庭等の自立を支援する。	<p>○各制度（児童扶養手当、医療、就学貸付等）の紹介や情報提供することにより、自立支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度新規登録 29件（平成26年度 27件） <p>○母子自立支援員による窓口および電話相談を行い、各機関との連携を図りながら支援を実施した。</p> <p>○新規ひとり親家庭へ「新しい生活を始めるためのガイドブック」を配布し、各制度の紹介や情報提供を行った。</p> <p>○新見市ファミリーサポートセンターを開設し公的な保育施設では補完できないサービスを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 提携会員67人 依頼会員25人 延べ利用件数8件 20時間 	こども課

(3) 仕事と育児・介護の両立のための雇用環境の整備

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
育児・介護休業法の定着促進と、仕事と育児や家族の介護を両立させるための環境を整備する。	<p>○産前・産後休暇を取得した職員は全員育児休業を取得している。また、短期の介護休暇、子の看護休暇についても適宜取得している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業取得者 10人(男性0人、女性10人) ・介護休暇取得者 0人 ・短期介護休暇取得者 4人(男性3人、女性1人) ・子の看護休暇 24人(男性13名、女性11人) 	総務課
	<p>○関係各課と連携を図りながら、各種制度の紹介や情報提供を行い、仕事と家庭の両立のための支援を実施した。</p> <p>○「子育てガイドブック」を作成し、配付した。</p> <p>○新見市ファミリーサポートセンターを開設し、公的な保育施設では補完できないサービスを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供会員 67人(56人) ・依頼会員 25人(24人) ・述べ利用件数 8件(6件) 20時間 	こども課
	<p>○校長会で育児休業・介護休暇制度の周知を図り各校においても職員への周知を依頼した。</p> <p>○育児休業者の代員について市報を通じて募集を行った。</p> <p>○産前、産後休暇、育児休業取得者は小学校3人、中学校1人であった(すべて女性)</p>	学校教育課
	<p>○窓口において啓発ポスターやチラシを活用し広報に努めた。</p>	商工観光課

(4) 介護支援体制の充実・整備

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
介護保険、介護サービス等の在宅福祉施策や介護予防サービスを充実させる。	<p>○身体障がい・知的障がい・精神障がいにかかわらず、障がいのある人が必要とするサービスを利用できるように審議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援区分認定審議会開催数 11回 <p>○寝たきりや認知症高齢者を在宅で介護している介護者へ介護手当(月額1万円)の支給や介護用品の給付による経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護手当給付 受給者480 23,940千円 ・介護用品給付 延べ48人 2,103千円 <p>○新見市障害者地域活動支援センターに障害者自立支援員5名と臨床心理相談員1名を配置し、相談業務を行った。また地域住民とリクリエーションを行い、交流の場を提供した。</p>	福祉課

重点目標-3 家族経営的な職業における男女共同参画の確立

(1) 農林業および自営の商工業者における男女共同参画の推進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
<p>家族経営協定の普及を図り、家族経営的な職業に従事する女性が各種委員会の委員や、団体等の役員に参画できるよう支援し、また、権利が確保されるよう施策を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 認定農業者を対象に、研修会や家族経営協定推進パンフレットの配布を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族経営協定締結数 31戸 ○ 認定農業者ニュース(年2回発行)での啓発を実施した。(新見市担い手育成総合支援協議会、新見農業普及指導センター) ○ 「新見 農と地域を考える集い」を開催した。 ○ 7月より団体推薦枠により女性農業委員が任命された。 <ul style="list-style-type: none"> 農業委員 28人(女性 1人) 	<p>農業委員会</p>

基本目標Ⅳ 男女の人権が尊重される社会づくり

重点目標-1 メディアにおける人権の尊重

(1) メディア・リテラシーへの取り組み

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
メディア・リテラシーについての広報活動や講座など学習機会を提供する。	<p>○新見市のホームページに男女共同参画コーナーを設け「新見市男女共同参画まちづくり条例」、「男女共同参画プラン」、「新見市男女共同参画情報紙りぼん」等を掲載して啓発に努めている。</p> <p>○全中学校の全生徒へiPadが貸与され、授業でICT機器が積極的に活用されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全小学校(高学年以上)及び全中学校で児童に対して情報モラル等の指導を実施。 ・メディアの使用制限を含めたルールの設定に取り組んでいる。 ・ネット上のいじめに関する教職員研修の実施。 	<p>企画政策課</p> <p>学校教育課</p>

(2) 行政刊行物等の表現における男女平等の推進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
市が作成する刊行物等については、男女共同参画社会の視点に立って作成する。	○庁内、広報公聴委員へ、性にとらわれない表現の周知徹底を図っている。	企画政策課

(3) 高度情報通信社会における新たな課題への対応

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
インターネット等について、人権に配慮した正しい利用をするよう啓発を行う。	<p>○インターネット等の利用の中で人権に配慮した情報の発信、収集等についての啓発を行った。</p> <p>○情報セキュリティポリシーに基づき、職員に対する研やネットワークを通して周知徹底をした。</p>	情報管理課

重点目標-2 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) 女性に対する暴力の発生を防ぐための基礎づくり

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
<p>セクシャル・ハラスメント防止にむけた、広報活動及び防止対策等の環境整備を推進する。</p> <p>○有害図書及び宣伝等の環境浄化対策</p>	<p>○人事評価の思考により、年度当初、10月、3月に各所属において直属上司との面談を実施。</p> <p>・職場におけるセクシュアル・ハラスメントによる人事係への相談件数 0件</p> <p>○各小中学校の職場において計画的にセクシュアル・ハラスメント防止の研修を実施。</p> <p>○職場における相談体制の充実を図っており、定期相談の中でセクハラ、DVに関する相談を実施。</p> <p>○児童生徒の有害図書の購入や風俗施設等への入場禁止を指導するとともに、補導・巡回を行っている。</p> <p>○各学校において、ネット犯罪に関する研修会を実施。</p> <p>○有害図書の回収 6回</p> <p>○青少年健全育成該当キャンペーン 2回</p> <p>○市内パトロール 通学路、大型店舗、公園等</p>	<p>総務課</p> <p>学校教育課</p> <p>青少年育成センター</p>

(2) あらゆる暴力への対策

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
DV防止法等関係法令の周知、相談しやすい環境整備、相談機関の連携を図る。	○男女雇用機会均等法、DV防止法など関係法令について新見市ホームページに掲載し周知を図っている。	企画政策課
	○相談機関として、男女共同参画プラザを設置し、相談員を配置している。市報にいみ等活用しながら機会ある毎に周知を行っているが、より一層の周知が必要である。 ・開設日時 水曜～金曜 10～18時(祝日、年末年始を除く)	
	○必要に応じて福祉関係部署、警察署、女性相談所等と連携している。	こども課
	○母子自立支援員による平日の相談業務の実施している。	
	○相談機関の連携を図り、パンフレット等により相談窓口の周知を実施している。	
	○社会福祉事務所、家庭児童相談員、母子自立支援員が連携し、自立を支援した。 ・自立を支援した人数 1人	介護保険課(地域包括支援センター)
	○高齢者虐待防止に関する情報交換、関係機関との連携を図り、また、講演会やパンフレット配布など広報・啓発活動に努めた。	
	○虐待防止アドバイザーの助言・指導を受けて早期の支援方針を決定し的確に対応を行った。	総務課
○ネットワークを通じて規律厳守の徹底 年4回		
○新人職員研修 年2回		

重点目標-3 生涯を通じた健康等の支援

(1) 性と生殖の健康・権利に関する意識の浸透

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
性と生殖に関する健康/権利の概念浸透のための、広報活動や学習機会の提供、青少年に対するHIV/エイズ等の正しい知識の普及を図る。	○HIV/エイズ教育は全小・中学校において実施した。 ○薬物乱用防止教育については全中学校において実施。 ・保健学習の中で禁酒、禁煙にかかる内容を扱い薬物乱用防止教育を推進した。	学校教育課

(2) 生涯を通じた健康増進対策の推進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課																											
<p>全ての市民が健康で、明るく、いきいきと安心して暮らせるよう、健康教育、健康相談、各種健(検)診等を実施し、正しい知識の普及と検診受診率の向上を図る。</p>	<p>○各市民センターを中心に集団総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>○市内の医療機関で個別総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>・各種検診受診者数と受診率(人:%)</p> <table border="1"> <tr> <td>特定検診</td> <td>2,144(2,191)人</td> <td>36.1(35.9)%</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>2,556(2,417)人</td> <td>19.5(18.5)%</td> </tr> <tr> <td>健康診査</td> <td>1,578(1,645)人</td> <td>23.0(24.5)%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>4,499(4,632)人</td> <td>34.4(35.5)%</td> </tr> <tr> <td>健康診査(若年)</td> <td>58(57)人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1,383(1,423)人</td> <td>26.6(27.5)%</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>4,503(3,957)人</td> <td>34.4(36.5)%</td> </tr> </table> <p>○すこやか妊婦相談において、母子健康手帳を交付を行い、保健福祉センターで保健師が面接した。母子健康手帳交付時に働いている妊婦等に面接し、保健師が早期に対応した。</p> <p>母子健康手帳交付件数 167件</p> <p>○妊婦・乳児の異常の早期発見のために受診無料券の交付を行った。</p> <p>・妊婦・乳児検診無料券の交付件数 184件</p> <p>○高齢初妊婦・若年妊婦等のハイリスク妊婦については、電話・訪問等により相談対応を行い、必要な妊婦には家庭訪問を行った。</p> <p>・相談対応件数 52件 (平成26年度 10件)</p> <p>○乳がん・子宮頸がん検診を集団・個別検診で実施した。マンモグラフィ検診も集団・個別検診で実施した。</p> <p>・受診者数と受診率(人:%)</p> <table border="1"> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>1,754(1,411)人</td> <td>20.0(16.0)%</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>1,918(1,764)人</td> <td>24.3(22.2)%</td> </tr> </table> <p>○市民自ら生活習慣を見直し、食習慣の改善や運動習慣の定着等ができるように各種健診の充実並びに健康相談や健康教育健康教室等での指導が必要である。</p>	特定検診	2,144(2,191)人	36.1(35.9)%	胃がん	2,556(2,417)人	19.5(18.5)%	健康診査	1,578(1,645)人	23.0(24.5)%	大腸がん	4,499(4,632)人	34.4(35.5)%	健康診査(若年)	58(57)人		前立腺がん	1,383(1,423)人	26.6(27.5)%	肺がん	4,503(3,957)人	34.4(36.5)%	子宮頸がん	1,754(1,411)人	20.0(16.0)%	乳がん	1,918(1,764)人	24.3(22.2)%	<p>健康づくり課</p>
特定検診	2,144(2,191)人	36.1(35.9)%																											
胃がん	2,556(2,417)人	19.5(18.5)%																											
健康診査	1,578(1,645)人	23.0(24.5)%																											
大腸がん	4,499(4,632)人	34.4(35.5)%																											
健康診査(若年)	58(57)人																												
前立腺がん	1,383(1,423)人	26.6(27.5)%																											
肺がん	4,503(3,957)人	34.4(36.5)%																											
子宮頸がん	1,754(1,411)人	20.0(16.0)%																											
乳がん	1,918(1,764)人	24.3(22.2)%																											
<p>産科・小児科等地域医療の充実</p>	<p>○分娩監視装置及び新生児聴覚検査装置を更新</p> <p>○シミュレーショントレーニングの開催 年4回</p> <p>○地域医療ミーティング推進協議会の開催 年3回</p> <p>○医療・看護就職フェアの開催 年1回</p>	<p>市民課</p>																											

(3) 高齢者・障害者等の健康と社会参加の促進

施策の内容	27年度実績(課題)	担当課
<p>老人クラブ活動支援、高齢者・障害者の自立支援サービスの整備・充実、バリアフリー、ユニバーサルデザインの啓発および普及を図る。</p>	<p>○新見市老人クラブ連合会および単位老人クラブへ健康づくり(グランドゴルフ大会等)を支援するための助成を実施した。 ・単位老人クラブ(90クラブ) 5,953人</p> <p>○高齢者の自立および社会参加を促進するため、住宅改修助成および生きがい活動支援通所事業を実施した。 ・住宅改修助成事業(36件) ・生きがい活動支援通所事業(自立デイ) 4施設 延べ298人</p> <p>○障害者週間に合わせ、啓発チラシの配布、福祉事業所展を開催して啓発活動を行った。</p> <p>○新見福祉フォーラムを開催し、障害に対する理解を深めた。</p> <p>○自立支援協議会幹事会、部会を随時開催し障害者福祉に関する検討を行った。</p> <p>○市内の在宅の障害者が地域福祉作業所に通所し軽易な作業訓練や日常訓練を行っている 市内事業所 2カ所</p>	<p>福祉課</p>